

老人と障害者の自立のための

**39th 国際福祉機器展 Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2012**

会 期：2012（平成24）年9月26日(水)～28日(金)  
会 場：東京ビッグサイト 東展示ホール（東京都江東区有明）  
出展社数：約540社・団体（日本482社・団体、海外58社）※見込み  
開場時間：午前10時～午後5時  
入 場 料：無料（登録制：当日または事前）  
主 催：全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

【開催内容】（予定）

①福祉機器約20,000点を総合展示

②国際シンポジウム：【1】税と社会保障の改革で財政危機と高齢化に立ち向かう～デンマークの取り組みは日本に生かせるか～(27日)を開催。H.C.R.WEBサイト (<http://www.hcr.or.jp>) に詳細をUP。

③H.C.R. セミナー〔共通資料あり〕

福祉職から一般、福祉利用者、家族を対象に、

- 【2】腰痛を予防する介護の方法・基本編
  - 【3】福祉施設における感染症の知識と対応
  - 【4】生活保護3兆円の衝撃
  - 【5】有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の現状と選び方
  - 【6】社会福祉施設等における生きものの活用～動物愛護から生物多様性保全まで『福祉施設で実践されている福祉サービスの「創意・工夫」の取り組み』
  - 【7】①危機管理に対する取り組み 【8】②ケアの場面における創意・工夫
  - 【9】③地域社会との関わりやセーフティネットづくりに向けた取り組み
- をテーマとして連日開催。H.C.R.WEBサイト (<http://www.hcr.or.jp>) に詳細をUP。

④H.C.R. セミナー〔プログラム資料を当日販売、配付〕

【10】はじめての福祉機器選び方・使い方セミナー

基本動作編、自立支援編、住宅改修編から10コースを設定して講義を実施します。

【11】知っている&こんなに便利！IT機器の福祉的活用講座

私たちの日常生活では、携帯電話やインターネットが不可欠です。こうしたIT機器などのテクノロジーは、障害のある人や高齢者の介護・生活支援においても有効に活用することができます。携帯電話やタブレットPC、ゲーム機やデジカメなど、使い方を少し工夫するだけで、障害がある人や高齢者の暮らしを大きく変える可能性があります。本講座では、知っている&便利な身近なIT機器の使い方をご紹介します。

【12】高齢者むけの手軽な日々の食事～市販の惣菜やレトルト食品もおいしくバランスアップ

一人暮らしや高齢者夫婦だけの世帯では、食材が残る、張り合いがない、つくるのが大変などの理由で毎日の食事をつくる機会が減っています。スーパーの総菜やコンビニの弁当で済ませることが多くなり、栄養バランスも心配しなければなりません。

ここではコンビニの弁当やスーパーの惣菜をもとにしつつ、ひと工夫を加えることによって栄養のバランスがとれた食事にし、健康的な食生活をおくることを学びます。

## ⑤H. C. R. 特別企画

### 【13】ふくしの相談コーナー

技師、作業療法士などの専門家が、福祉機器や自助具に関わる来場者の相談に無料で応じます。(協力：日本作業療法士協会、大阪府肢体不自由児協会大肢協ボランティアグループ 自助具の部屋)

### 【14】高齢者・障害者等の生活支援用品コーナー～片手で使えるモノ展

高齢者や障害者の日々の生活を便利にするグッズや工夫がなされた製品の紹介コーナー。今回は片手で使うのに便利な製品にテーマを絞り込み、日常生活生活場面ごとに展示を行う「片手で使えるモノ展」として開催します。(企画・監修：共用品推進機構、協力：日本作業療法士協会)

### 【15】障害児のための「子ども広場」

障害のある子どもの発育段階において、福祉機器の利用は成長と生活において大きな可能性を拓けるものです。そこで、子ども向け福祉機器の開発・普及を目的に「子ども広場」を会場内に設置して子ども向けの福祉機器を総合展示するとともに、福祉機器の利用や療育についての相談コーナーや、保育士が常駐するひとやすみコーナーなどを設けます。(協力：横浜市リハビリテーションセンター、東京都社協保育士会)

### 【16】福祉機器開発最前線

企業・研究機関の研究開発、試作状況などの情報提供や紹介の場として、最新の機器や製品の展示及びデモンストレーションを行います。

#### <出展予定企業・団体>

- ・アイシン精機(株)、(株)今仙技術研究所、国立障害者リハビリテーションセンター研究所、独立行政法人産業技術総合研究所
- ・尙さいとう工房
- ・(株)オーエックスエンジニアリング
- ・千葉工業大学 中嶋研究室
- ・オットーボック・ジャパン(株)
- ・(株)モリトー
- ・日本精工(株)
- ・トヨタ自動車(株) ※企業名は五十音順

### 【17】ふくしの防災・避難用品コーナー

昨年の東日本大震災や異常気象による被害で多くの福祉施設が被害を受けたことを踏まえ、今後の災害に備えるため、福祉施設向けの防災・避難用品や被災地で役立つ福祉機器を中心に昨年度に引き続き集中展示いたします。

本年度は、発災から概ね2日間を要するといわれている、避難所など安全な場所に身柄を確保されるまでに必要な製品に展示テーマを絞り込み、

- ①「発災」から「一時避難」(初期対応、移動、コミュニケーションなど)に必要な製品
- ②「一時避難・避難生活関連」(トイレ、マット・毛布・シート、水、食事、電源、照明、暖房、住居など)の製品

の2つのスペースに区分し、臨場感のある展示とデモンストレーションを行います。

### 【18】被災地応援コーナー

昨年に引き続き、東日本大震災で特に被害の大きかった東北3県(岩手県、宮城県、福島県)のセルプ(障害者授産施設)の製品を販売いたします。

## ⑥出展社によるプレゼンテーション

その他にも、多彩なプログラムを実施予定。

## H.C.R.2012 出展社プレゼンテーションのお知らせ

H.C.R.2012 出展企業・団体による「出展社プレゼンテーション」も、期間中 3 日間にわたって以下の各会場・時間帯で行われます。

各企業・団体が自ら企画したプレゼンテーションでは、各社の日頃の製品開発・研究の状況や新製品の情報などを知ることができます。興味のあるテーマや内容をチェックいただき、ご参加ください。

### ◇出展社プレゼンテーション1 (1F)

《9月26日(水)》

時間	詳細	1-A 会場(東2ホール)	1-B 会場(東3ホール)	1-C 会場(東5ホール)
11:30	出展社名	一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会	福祉人材センター	(株)アクセスインターナショナル
	テーマ	福祉用具専門相談員の研修ポイント制度の構築に向けて	東日本大震災被災3県における福祉・介護人材確保	高齢者の床ずれ予防と自立支援のためのシーティング
	内容	本会では、自主的な研修参加を促し、その結果が適切に評価されるため、「福祉用具専門相談員の研修ポイント制度」を公費助成で開発します。本ワークショップでは、制度開発の方向性を示します。	被害が甚大な岩手、宮城、福島 の3県では福祉・介護に従事する 人材が不足しています。今回、3 県の福祉・介護人材確保の状況 を伝えます。福祉の仕事に志を お持ちの方の来場をお待ちして います。	適切なシーティングで高齢者の 車いす上での床ずれ予防と再発 防止は可能です。離床時間の延 長、残存機能の発揮、自立支援、 そして介護軽減に欠かせない車 いすシーティングについてお話 します。
12:30	主な参加対象	介護支援専門員、福祉用具専門相談員、福祉機器関係者	学生、福祉・介護従事者、福祉の仕事への志をお持ちの方	福祉・介護関係者、医療・リハビリ関係者、身体障害者本人及び家族
13:30	出展社名	(社)日本福祉用具供給協会	日本福祉用具・生活支援用具協会(JASPA)	ジェイ・ワン・プロダクツ(株)
	テーマ	「誰にもやさしい福祉用具をもっと身近に！」	福祉用具に潜む危険～安心してご利用いただくために	慢性の腰痛・膝痛を解消するラクナール。
	内容	「福祉用具の日」推進協議会による「福祉用具の活用」についての業界を代表する識者等による鼎談を行います。コーディネーター:元・国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所長 山内 繁	福祉用具を安心して使用する為には、福祉用具にどんな危険が潜んでいるかをご利用者、ケアマネージャ、OT・PT などの方々に解説する。また当協会の安全・安心に対する取組について説明する。	腰・膝痛をリセット。腸腰筋をほぐし、腹筋背筋を強くするラクナールの有用性を紹介。ヘルニア坐骨神経痛の予防、リハビリへの応用無料体験を実施します。この感動は体験しなければわからない。
14:30	主な参加対象	一般の方、介護従事者、介護支援専門医	利用者、ケアマネージャ、OT、PT	介護従事者、腰・膝痛にお悩みの方、介護予防・リハビリに取組中の方
15:30	出展社名	(株)シルバー産業新聞社	エレクトー(株)	HANDBIKE JAPAN
	テーマ	2012 年度介護保険改正と福祉用具サービスの動向	施設内の二次感染を防ぐ、新しい発想の衛生・感染対策。	ハンドバイクに乗って街に出かけよう！
	内容	「在宅重視」の方向性を持ち出した介護保険制度見直しと、在宅介護の継続のためにその重要性が増している福祉用具サービスの現状について解説します。	「我電創水クリッパー」で作られる生成水により、洗濯物を洗剤なしで洗うことができます。洗剤を使用しないので残留物が残らず、施設のニオイを抑えることができ、2 次感染を防ぐ手助けをします。	弊社のハンドバイクは、障がいの有無に関わらず子どもから大人まで誰にでも気軽に、そして楽しく乗っていただけるように設計されています。ハンドバイクに乗って、一緒に街に出かけませんか？
16:30	主な参加対象	ケアマネージャ、福祉機器製造/取扱事業者、介護業務従事者	福祉施設経営者、福祉施設従事者	福祉機器利用者、福祉施設役職員、福祉機器販売代理店

《9月27日(木)》

時間	詳細	1-A 会場(東2ホール)	1-B 会場(東3ホール)	1-C 会場(東5ホール)
11:30	出展社名	(株)光洋	フローラメンバーズ(株)	一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
	テーマ	よりよい排泄ケアを目指して	吹矢による呼吸法トレーニングと腹筋と口周辺筋肉強化	基礎講座『支援機器、上手く使って自立度向上』
	内容	モレの少ない紙おむつのあて方や、紙おむつ使用時の注意事項などを詳しく・わかりやすくご紹介いたします。	吹矢はかんたん、楽しい、体にいい、と誰でも楽しみながら呼吸法トレーニングができ、心肺機能の向上、脳の活性化、血液循環促進などが期待できます。	車いすバックサポートの『シゴト』～その調整と効果の確認について解説します。移乗機器を駆使することで自立度を向上させるテクニックについて紹介します。
12:30	主な参加対象	介護従事者、一般の方	福祉機器販売者、介護施設従事者、リハビリテーション従事者	福祉機器利用者、介護従事者、医療関係者
13:30	出展社名	(株)コナミスポーツ&ライフ	ピーエス(株)	(株)サンワハイテック
	テーマ	口腔訓練器具による口腔機能向上の事例	インフルエンザ0を目指して～施設の適切な加湿方法～	次世代型高齢者福祉用パーソナルモビリティF-CITE STA Vi
	内容	口腔機能訓練器具『ラビリントレーナー』を使用した口腔トレーニングによるさまざまな事例をご紹介します。具体的な使用方法や訓練方法等についてもご説明します。	家庭用加湿器を何台も使っているにも関わらず、効果があまりないという例が多くあります。日本初の加湿器メーカーとしての50年以上の経験から、福祉施設の適切な加湿方法について解説します。	気持ちは元気、だけど足腰の老化は否めない、そんなアクティブシルバーの移動をサポートする構内用パーソナルモビリティです。元気な高齢者のQOL維持・向上に貢献します。
14:30	主な参加対象	福祉施設、老健施設、病院、リハセンター、PT、ST、OT、ケアマネージャー、販売店	福祉施設経営者、介護従事者、建築設計者	歩行可能な高齢者
15:30	出展社名	パラマウントベッド(株)	(公財)テクノエイド協会	(有)クエストエンジニアリング
	テーマ	医療・介護ベッドのJIS規格と事故の現状について	階段や斜路における安全な移動法を考える	新世代電動カート『クロラ』の紹介
	内容	医療・介護ベッド関連の事故が少なからず発生しています。2009年3月に改定されたJIS規格の概要と事故の状況及び事故防止のために業界団体が行っている活動を報告します。	階段や斜路をクリアする道具としての福祉用具の有用性と、使用しない場合のリスクについて元厚生労働省福祉用具・住宅改修指導官北島栄二氏が語る。	従来のシニアカー、電動車いすでは体験できない走破性能を有する新しい移手段の特徴をご紹介します。バリアによる自由な外出の阻害を排し、街中、郊外でも自由に走行可能な移動するいすです。
16:30	主な参加対象	介護従事者、介護ベッド利用者、福祉用具貸与従事者	福祉用具利用者、福祉用具貸与事業者	福祉機器利用者、福祉用具販売従事者、介護・リハビリ施設従事者

《9月28日(金)》

時間	詳細	1-A 会場(東2)	1-B 会場(東3)	1-C 会場(東5)
11:30	出展社名	富士ソフト(株)	社会福祉法人 香川ボランティア協会	(株)カナミックネットワーク
	テーマ	PALRO 活用によるご高齢の方々への次世代サービス	実験的事業ものづくりソノまま研究室「ソノ研」とは？	カナミッククラウドサービスの特徴
	内容	“PALRO が目指す未来！新しいコミュニケーションのかたち”機能紹介ならびに高齢者福祉施設における導入効果や事例紹介などを実機と映像を使って説明します。	単純作業“だけ”でなくアイデア、工夫、気づきなどソフト的なことを就労メニューにできないか？個別支援計画＋モニタリング＋手順書。福祉の日常現場からものづくりニッポンの一翼を担おう！	カナミッククラウドサービスはASPIC が提供する「インターライ方式ケアアセスメント」クラウドサービスに完全連動いたします。ケアアセスメントがいつでもどこからでもアクセス可能となり、業務改善が図れます。また情報共有機能も一新し、多職種連携にご期待頂けます。
12:30	主な参加対象	高齢者福祉施設の経営層、高齢者福祉関連事業者、高齢者福祉施設ご利用者様	福祉機器開発・製造・企業、福祉機器利用者、教育・研究機関	介護従事者、医療関係者
13:30	出展社名	(株)メトス	(株)富士データシステム	仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館
	テーマ	特養は第2ステージへー新たな特養の役割とは？	デイサービスにおける記録のあるべき姿を考える	高齢者の自立を支える福祉サービス・機器
	内容	個室・ユニット制度化約10年、第5期介護報酬改定は特養に新しい社会的ニーズへの対応を求めている。第2ステージで求められる特養の役割とは？社会福祉法人ファミリー法人本部長小川利久氏。	介護記録システム「ちょうじゅ」はipadを用いた介護記録の収集と活用で業務省力化を支援します。全国300施設のアンケート結果を元に、デイの実態と記録の電子化についてご案内します。	福祉先進国フィンランドの理念・事例を交えながら、仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館で開発された高齢者の自立を支える福祉サービス・機器をご紹介します。
14:30	主な参加対象	介護従事者、福祉施設運営者、設計・コンサルタント/ディーラー・販売店	通所介護、通所リハビリ事業所、福祉施設、老健施設	介護従事者、医療関係者
15:30	出展社名	パンローリング(株)	アビリティーズ・ケアネット(株)	大和ハウス工業(株)
	テーマ	耳で聴く本オーディオブックを楽しもう！特別朗読会	抵抗運動を取り入れたバランストレーニングの実践	生活支援ロボットが切り拓く医療介護の新しいステージ
	内容	楽しい本、タメになる本を朗読や語りで音読し、BGM や効果音と一緒に耳で聴ける本『オーディオブック』。その楽しさを体感していただくため、一流の朗読家をお招きし楽しい朗読会を催します。	バランストレーナーの負荷機能を利用して、立位の保持はもちろん、抵抗運動を組み合わせたバランストレーニングを紹介します。	大和ハウスは生活支援ロボットの普及を通じて、障がい者や高齢者の自立動作支援を行い、医療や介護現場の労働力不足、ひいては社会コストの低減にも貢献できると考えています。
16:30	主な参加対象	介護従事者、視覚障がい者、老人介護施設従事者	PT、OT、介護従事者	医療介護施設の経営者(理事長・院長)、医師(脳神経外科、整形外科、神経内科)、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士

◇出展社プレゼンテーション2 (2F)

《9月26日(水)》

時間	会場	出展社名	テーマ	内容	主な参加対象
11:30 ～ 12:30	2-A	The ROHO Group (U.S.A.)	ROHO 社の新製品、アジリティ・バックシステム	プレゼンテーションでは、様々な機能と活用をおして、新しいアジリティ・バックレストについてお話をしていきます。	自由参加
	2-B	Sunrise Medical Technologias S.A. de C.V. (Mexico)	車いす利用者のための適切なシーティングの選び方	欧米のシーティングに対する考え方をもとに、科学的根拠に基づく機器の選び方や、デザインテクノロジーを応用した床ずれ防止や体位保持についてを検証し、その理解を深めていきます。	自由参加
13:30 ～ 14:30	2-A	テルモ(株)	介護・医療・福祉現場における消臭、転倒対策	介護・医療・福祉の現場における消臭対策および、高齢者の転倒予防策について事例紹介を交えながら、関連の新製品(消臭専用器・転倒予防くつ下)をご紹介致します。	医療従事者 介護従事者
	2-B	(株)日本テレソフト	iPhone で使える、名刺サイズキーボード RiVO	視覚障害などによってタッチパネル操作が難しい方のために作られた、iPhone や iPad で使えるブルートゥースキーボード RiVO の紹介です。	自由参加
	2-C	TOTO(株)	「ベッドサイド水洗トイレ」普及への取り組み	ベッドサイドへの水洗トイレ設置は介助負担低減、自立促進につながると期待される。ベッドサイドに後付けし易く、利用者のADL に応じて場所移動ができる水洗トイレ開発の取り組みを紹介。	介護従事者 施設経営者 行政担当者
	2-D	ちゅうごく地域福祉機器関連産業クラスター	リハビリ用の玩具で楽しく介護予防	通所介護などでご利用頂けるリハビリテーション用の玩具を紹介します。実際に現場のお年寄りや職員の皆様と一緒に開発いたしました。大学との産学連携で作成したものもあります。	デイサービスのレクリエーション担当者 OT
15:30 ～ 16:30	2-A	LEVO AG (Switzerland)	スタンディング車いすの効果と活用法	世界的なスタンディング車いすメーカーリーボ社の製品を中心に車いすユーザーが立ち上がることで得られる効果と日常生活におけるスタンディング車いすの適切な活用法をご説明します。	自由参加
	2-B	(有)ハッピーおがわ	感性工学から見たハッピー高反発クッションの優位性	感性工学の第一人者、長町三生先生に高反発素材の特長をお話しいたします。	ケアマネージャー 福祉施設管理者 ヘルパー
	2-C	三力工業(株)	すき間時間を利用してインナーマッスルをトレーニング	当社製品アームツイスタを使用して、手軽にできるインナーマッスルトレーニングを実際の例を挙げながらご紹介したいと思います。	介護従事者 一般
	2-D	tree 絵本プロジェクト	緊急時のコミュニケーション どうしますか？	地震や事故、災害の時、うまくコミュニケーションが取れない方(会話障害、聴難者 etc)の意志伝達方法とそういう方をどうやってサポートするか？実際に失語症の方と考えてみます。	コミュニケーション障害にたずさわの方 救急サポート関係者 身体障害者災害対策関係者

《9月27日(木)》

時間	会場	出展社名	テーマ	内容	主な参加対象
11:30 ～ 12:30	2-A	ちゅうごく地域福祉機器関連産業クラスター	高齢者のみまもりについて	高齢者・独居の方をそっとみまもる。日常生活の動作をセンサーで捕え、「元気信号」として管理し、設定時間内でセンターの信号がなければ異常事態として支援者へ通報し、みまもるシステム。	介護事業者、福祉機器レンタル事業者 高齢者向け住宅改修メーカー 市町村高齢者福祉課
	2-B	Sunrise Medical Home Health Care Group (U.S.A.)	より軽く、より強く モダン手動車いす	走行への影響、乗り心地、重量、そして機能性について分析し、車いすの新しい技術について調べていきます。手動車いすの調整についてお話しします。	自由参加
13:30 ～ 14:30	2-C	東海ゴム工業(株)	介護者の負担を緩和するための福祉機器の開発	介護支援ロボットと床ずれ防止マットレス、体圧検知センサ等の福祉介護機器を開発しており、その構成、特徴について紹介する。	福祉施設の方 介護をされている方 福祉機器開発者
	2-A	(株)アクセシブターナショナル	障害児・者の二次障害防止のためのシーティング	「変形をはじめとする二次障害は避けられない」と諦めていませんか？姿勢と重力の関係を知り、シーティングによる姿勢保持を適切に行うことで二次障害の防止と残存機能の発揮は可能です。	福祉、介護関係者 医療、リハビリ関係者 身体障害者本人及び家族
	2-B	ティーアンドケー(株)	介助が必要な方の口腔ケア～希望につなげる口腔ケア～	日々のケアで行う口腔ケアを通じて口腔機能維持につなげ、口から食べられた症例を中心に、口腔ケアの必要性と短時間でできる口腔ケアの方法を言語聴覚士がお伝え致します。	医療、介護従事者
	2-C	パシフィックサブライ(株)	介護従事者を腰痛から守るために	紀成福祉会では、介護労働者設備等モデル奨励金を活用した移動用リフト導入により職員の腰痛軽減など様々な効果が生まれました。そこに至るまでの試行錯誤のプロセスをご講演いただきます。	医療、介護従事者 支援学校教員 医療、介護施設管理者
15:30 ～ 16:30	2-D	公益社団法人日本理学療法士協会	暮らしに活かす移乗介助技術 理学療法士からの提案	力に頼らない移乗介助法の考え方を理学療法士の視点でご紹介します。身体の動く仕組みや簡単な介助のコツを知ることで、移乗の介護が楽に出来るようになります。	介護従事者 一般 医療従事者
	2-A	Altimate Medical, Inc.(U.S.A.)	イーリースタンドを使用したスタンディングの効果	車いす使用者を立たせる「スタンディング」が持つさまざまな効果について。家庭や学校、セラピー等における使用事例とともに、効果的にスタンディングを取り入れるためのコツをご紹介します。	自由参加
	2-B	フランスベッド(株)	自動ブレーキ車いすセーフティ・オレンジの臨床評価	産官学共同で実施した、車いすのブレーキのうっかり“かけ忘れ”を防ぐ「セーフティ・オレンジ」の病院や福祉施設における臨床評価についてワークショップを行います。	介護従事者 福祉機器利用者 どなたでも参加頂けます
	2-C	(株)フードケア	とろみ調整食品の使い方・栄養補助食品等のご紹介	とろみ調整食品の正しい使い方及びご使用上のポイントを実演も含め、分かりやすくご紹介致します。あわせて、新しい栄養補助食品のご試食も交え、ご案内させていただきます。	看護・介護従事者 在宅ご利用者 福祉機器ご利用者

《9月28日(金)》

時間	会場	出展社名	テーマ	内容	主な参加対象
11:30 ～ 12:30	2-A	(株)ウェルケアベッド	現代の“名匠宮本茂紀”による介護デザインへの提案	浴槽付き介護ベッド“KAGURA”の開発経緯と、設計コンセプトの紹介。人に優しい介護用品のありかたと介護を取り巻く環境への配慮及び個人のライフスタイルを追求したデザインへの取組。	介護従事者 介護医療事業者 介護設計、住宅事業者等々
	2-B	Sunrise Medical Ltd.(U.K.)	電動車いすセレクション 最大限の機能と成功を!	電動車いすに興味を持っている方、もっと知りたい方、選び方を知りたい方のために、いくつかのストラテジーをご紹介します。	
	2-C	ユニ・チャーム ヒューマンケア (株)	排泄ケアセミナー “眠れない排泄ケア生活からの解放”	介護保険制度の改定により貸与品目に追加された自動排泄処理装置を中心に“排泄ケアにより眠れない生活からの解放”をテーマにしたセミナーを開催します。	ケアマネージャー ヘルパー 福祉用具専門相談員
	2-D	(株)日本アレフ	離床検知センサーでの見守りによる安心・安全のご提供	行動判別可能な弊社離床検知センサーの利用により、転倒リスクの減少と見守りによる安心をご提供致します。また介護の現場で果たす役割について、現場の声と使用実例をご紹介します。	介護従事者 福祉用具貸与事業者・販売者 一般の方
13:30 ～ 14:30	2-A	一般社団法人日本リハビリテーション工学協会	福祉機器コンテスト2012 表彰式	福祉機器コンテスト2012で選考された優秀な作品を表彰します。機器開発部門と学生部門の2部門でそれぞれ最優秀賞1作品、優秀賞2作品、合計6作品を表彰する予定です。	受賞者 受賞関係者 どなたでも
	2-B	(株)NBC メッシュテック	高齢者福祉施設におけるノロウイルス対策製品のご紹介	新規抗ウイルス技術「Cufitec(キューフィット)技術」を活用したノロウイルス対策製品(マスク、カウンタークロス、拭き取りシート等)をご紹介します。	介護従事者
	2-C	横浜ゴム(株)	車いすの選定、乗車テクニック、クッションの選び方	NPO バラエティクラブジャパン代表千葉祇暉氏(元パラリンピック陸上日本代表)による車いすの選定から日常での操作方法、クッションの選び方を、経験を踏まえてお話しいたします。	福祉機器利用者 介護従事者 セラピスト
	2-D	ナガイレーベン(株)	肩腰のケア体操と業界初のサポートインナーの効果!	肩こりや腰痛をケアする効果バツグンの体操と、着るだけでハードワークから「守る」「支える」「続けられる」初めての医療・介護従事者専用S.K.Y. F/スカイエフの効果をご紹介します。	介護従事者 医療従事者
15:30 ～ 16:30	2-A	(株)アサヒコーポレーション	施設内における転倒予防シューズのご提案	今回、高齢者向けの快適サポートシューズ市場No.1商品である「快步主義」より、メーカー独自の技術と機能を採用した、全く新たな「室内シューズ」の新製品をご提案します。	自由参加
	2-B	是吉興業(株)	日常生活動作を改善する機能訓練マシン「ホグレル」	筋肉をリラックスした状態で繰り返し動かすことで、血液を促進させ、筋や神経に負担をかけることが少なく、関節可動域が広がり、姿勢・動作を改善することを目的とした動的ストレッチマシンです。	介護従事者
	2-C	日本コンピューター・システム(株)	福祉用具サービス計画書SWATplus機能ご案内	SWATplus 福祉用具トータルシステムの福祉用具サービス計画書をご案内します。また、Android 機能のご提案をさせていただきます。	福祉用具レンタル事業者 福祉用具卸し事業者 居宅介護支援事業者
	2-D	(株)琉球福寿	通所型デイサービスにおけるフィットネス施設の活用	ハイテクリハビリマシンAIREXERを駆使した新しい通所型デイサービスにおけるシニア向けフィットネス施設の有効な活用方法を紹介します。	自由参加

※注：この内容は平成24年9月18日時点での予定です。内容や日程は予告なく変更する可能性がありますので、ご来場の際は最新情報をご確認ください。

**H.C.R. 2012 事務局**  
**(財)保健福祉広報協会**  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5F  
**TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798**  
<http://www.hcr.or.jp>